



ミニ給食メモ

2026 年 9 月 箱舟保育園

防災食の日について

9 月 15 日（火）は「防災食の日」です。

この日は、災害時に園で備蓄している α 化米などを使用し、保育士が調理をする一年に一度の日です。
調理を担当する保育士は 2 年ごとに交代し、いざという時にも慌てず対応できるように、実際に調理・提供する経験を積んでおります。
なお、調理担当者は検便も実施します。

毎年、子どもたちの好き嫌いがはっきりと分かれる献立でもあります。
この機会に、ご家庭でも非常食についてお話いただくと、子どもたちの防災への理解も深まると思います。

離乳食のお子さんについて

離乳食のおさんは、ロッカーに保管していただいている離乳食を食べます。現在の食事形態と相違が無いか、いま一度ご確認をお願いいたします。

当日の給食について

当日は、防災食を実際に体験することを目的とした献立になります。

- ・ α 化米ひじきご飯
- ・ホールコーンとわかめのコンソメスープ

通常の給食と比べ、たんぱく質や野菜が不足する献立となりますので、ご家庭の夕食では、たんぱく質や野菜を多く取り入れていただけると、一日の栄養バランスを整えることができます。ご協力をお願いいたします。

またこの機会にご家庭の非常食の賞味期限や内容を確認したり、災害が起きたときの避難場所や連絡方法などについて、ご家族で話し合ったりすることもおすすめします。

ご家庭でも、ぜひ「もし災害が起きたらどうする？」と、お子さんと一緒に考えてみてください。